

岡山県総合教育センター受講者輸送用バス運行業務委託契約書（案）

岡山県（以下「甲」という。）と〇〇〇〇〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、岡山県総合教育センター受講者輸送用バス運行業務について、次のとおり委託契約を締結する。

（委託業務）

第1条 甲は、岡山県総合教育センター受講者輸送用バス運行業務（以下「委託業務」）という。）を乙に委託する。

（委託業務内容）

第2条 乙は、別紙委託業務仕様書（以下「仕様書」という。）により委託業務を履行しなければならない。

2 乙は、前項の仕様書に定めのない細部事項については、甲の指示を受けるものとする。

（委託期間）

第3条 委託期間は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までとする。

（委託料）

第4条 甲は、委託業務に対する委託料として、乙に支払う単価は次のとおりとする。

運行車両の仕様等	1 便当たり単価
大 型 車	〇〇〇〇〇円（うち消費税額及び地方消費税の額 〇〇〇〇円）
小 型 車	〇〇〇〇〇円（うち消費税額及び地方消費税の額 〇〇〇〇円）

この場合において、1 便とは岡山駅と岡山県総合教育センター間の片道をいう。

2 乙は、前月中に運行した便数に係る代金について、運行記録表を添えて、支払請求書により甲に請求するものとする。

3 甲は、前項の適法な請求書が提出されたときは、請求書を受理した日から起算して30日以内に代金を支払うものとする。なお、甲が支払期日までに乙に対して請求金額を支払わないときは、甲は、支払期日の翌日から支払いする日までの日数に応じ、未払いの請求金額につき年〇．〇パーセントの割合で算定した金額を利息として乙に支払うものとする。ただし、その金額に100円未満の端数があるときは、その端数額を切り捨てるものとする。

4 甲の都合により配車日の前日17時以降に予約の取消しをする場合、甲は乙へ100パーセントのキャンセル料を支払うこととする。

ただし、予約日の天災・災害による当日キャンセルの場合には適用しないこととする。

（契約保証金）

第5条 契約保証金は、〇〇〇〇とする。

（委託業務の調査等）

第6条 甲は、この委託業務の処理状況について、随時に調査し、必要な報告を求め、監査することができるとともに、業務の実施について必要な指示をすることができる。

（委託業務の内容の変更）

第7条 甲は、この委託契約の締結後の事情により必要があるときは、委託契約の全部又は一部を変更することができる。

（権利義務の譲渡等の禁止）

第8条 乙は、この契約によって生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、または承継させてはならない。ただし、書面により甲の承認を得たときはこの限りではない。

（再委託の禁止）

第9条 乙は、甲の承諾を得ることなく委託業務の全部又は一部を第三者に委託し、又は請け負わせてはならない。

(契約の解除)

第10条 甲は、次の各号のいずれかに該当する事情が生じたときは、この契約を解除することができる。

- (1) 乙がこの契約に反する行為をしたとき。
- (2) 乙が委託業務を履行する見込みがないと認められるとき。
- (3) 乙の役員等が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していることが判明したとき。
- (4) その他、乙が誠意を持って委託業務を履行しないと認められるとき。

2 甲は、前項の規定により契約の解除を行う場合は、乙に書面をもって通知するものとする。

(損害賠償)

第11条 乙は、委託業務の処理に伴い、甲又は研修受講者若しくは第三者に対し損害を与えたときは、甲の責めに帰すべき事由によるものを除き、その損害を賠償しなければならない。

(秘密の保持)

第12条 乙は、委託業務の処理上知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。この契約の終了後も同様とする。

(個人情報の保護)

第13条 乙は、この契約による事務を処理するための個人情報の取扱いについては、別記「個人情報取扱特記事項」を遵守しなければならない。

(契約に定めのない事項の処理)

第14条 この契約に定めのない事項については、甲乙協議の上、定めるものとする。

この契約の締結を証するため、この契約書2通を作成し、両者記名押印の上、各自その1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

甲 加賀郡吉備中央町吉川7545-11
岡山県
岡山県総合教育センター
所 長 ○○ ○○

乙 (住所又は所在地)
(商号又は名称、法人の場合は法人名)
(氏名、法人の場合は代表者の職氏名)